

西部小学校 福祉体験 11月25日(金)実施

5年生78名を対象に新型コロナ感染予防に努め、車いす、高齢者疑似体験、パラリンピック正式種目“ボッチャ”の体験をとおして、「老いること」「障がいがあるということ」など福祉への関心を深めるとともに、参加したボランティアとの交流も楽しみました。

協力：ゆうゆう四季の会、鎌ヶ谷市レクリエーション協会、西部小5年生の保護者のみなさん、西部地区社協



ボッチャゲーム



車いす体験



高齢者疑似体験



体育館でそれぞれ体験

ボランティア入門講座 鎌ヶ谷市レクリエーション協会 1月25日(水)実施

市のイベントや地域での昔遊び、年齢問わず楽しめるディスコンやパラリンピック正式種目のボッチャの指導など市内で活動している通称「鎌レク(かまれく)」の体験を通して、福祉活動への関心を深め、地域社会デビューを目的に開催しました。

会員のアイスブレイクにより、コミュニケーションのとりやすい雰囲気の中、ボッチャの体験や会場に用意された活動メニューを紹介しました。

今後は、この“出会い”を大切に育んでいきたいと思えます。



年間の活動紹介



活動紹介コーナー



アイスブレイク体験



ボッチャの体験

ボランティアデビュー

鎌ヶ谷朗読「はなしの小箱」で活動を始めたボランティアさん(60代女性)

私の叔母は米寿の今も、絵本の読み聞かせを続けています。憧れの叔母です。「はなしの小箱」を知った際、叔母に背中を押された気がして入会しました。

そして講習を受ける中で、自分の無知や声が全く出ない等々、不安が多くなりました。ですが、それ以上に毎回新しい発見があり、知る喜びがありました。また、経験豊かな諸先輩方が、今なお、日々努力されている姿に驚きました。見習っていききたいと思います。一歩でも近づけるよう、練習し、自分磨きをしていく中でほんの少しでも、何かの役に立てるよう頑張りたいと思っています。

※鎌ヶ谷朗読「はなしの小箱」の会員募集は毎年3月に活動説明会・講習会(全4回)を実施しています。

毛糸のご協力ありがとうございました

昨秋、“社協だより”をとおして不要な毛糸のご協力を呼びかけましたところ、たくさんの毛糸が寄せられ、高齢者施設等へ贈るための“あったかグッズ”作成に取り組んでいます。



毛糸の仕分け



作品の一部紹介

集めています

ボランティアグループや施設で活用されます。ご協力をお願いいたします。

- ・使用済み切手 ・花の苗や種
- ・ウエス用布(不要になったシャツやゆかた、シーツなどの布類。布地は、裁ちばさみで裁断できる厚さ)

カットされたウエスはどこへ?

市民から提供された浴衣やTシャツなどは、ハンカチサイズに裁断して、市内高齢者施設へお届けし、活用されています。

また、ご希望の施設等へもお配りしますので、ご連絡ください。



切手の切り取り方について

封筒やハガキに貼ってある切手は剥がさず、できれば消印スタンプが残るようにまわりを切り取ってください。「メータースタンプ」とも呼ばれている「証紙」も収集しています。



ボランティアセンター

通信

総合福祉保健センター5階
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日:午前9時～午後4時

ボランティアまめ知識

ボランティアセンター登録状況

(令和5年1月末)

- ・団体(33団体) …………… 919名
- ・個人ボランティア …………… 154名
- ・合計 …………… 1,073名

ご案内

鎌ヶ谷ボランティアサークル たんぽぽ

当団体は、高齢者施設の清掃や利用者さんの手伝い、福祉施設での保育や行事のお手伝いなど、施設ボランティアグループとして、昭和60年発足しました。

現在は、市内の保育園や福祉施設などからの依頼による布製品の作成、玩具や日用品(布製品)を制作しています。



牛乳パックを利用した丈夫なイス



布製のおもちゃ

布製品に限り、依頼を受付けていますので、ご連絡・ご相談ください。

自然災害の被災地におけるボランティア活動保険の加入・更新手続きについて

保険プランは、基本プラン350円と天災・地震補償プラン500円、特定感染症重点プラン550円があります。加入手続きは、3月末よりボランティアセンターにて受付けます。補償期間は4月1日～令和6年3月31日、中途加入の場合は加入手続き完了後から令和6年3月31日となります。

詳細は“ふくしの保険”ホームページでも確認できます。



ふくしの保険